

日本鉱業史研究会「佐渡金銀山現地研究発表会」入場無料

主催 日本鉱業史研究会
共催 佐渡市
後援 (株) ゴールデン佐渡

日時 令和4年11月12日（土）
午後1時30分～5時（受付は午後1時から）

会場 きらりうむ佐渡 講堂（佐渡市相川三町目浜町18-1）

発表内容

「佐渡金銀山と鉱山遺跡の調査」

佐渡市世界遺産推進課 宇佐美 亮

「3次元レーザスキャナを用いた露頭掘跡と坑道の調査」

松江高等工業専門学校 久間 英樹

「佐渡金銀山の焼金竈の被熱温度」

東京国立博物館 鳥越 俊行

「佐渡金銀山の生産技術と産金量」

九州大学名誉教授 井澤 英二

日本鉱業史研究会…

昭和53年に日本鉱業会（現 資源・素材学会）の関連研究会として発足し、鉱業の歴史を工学、考古学、歴史学など様々な分野から研究する会です。

募集人数 30人（応募多数の場合は、抽選で参加者を決定します。）

参加申込方法・申込先

応募専用フォーム・電話などで参加者全員の「氏名、住所、連絡先」をお知らせください。（締め切り 11月4日（金））

お申し込み先：佐渡市観光振興部世界遺産推進課

電話：0259-63-5136 ファックス：0259-63-6130

応募専用フォーム

<https://www.city.sado.niigata.jp/ques/questionnaire.php?openid=255>

お申し込みはコチラから

